

23: 国際非血縁者間移植

1. WG メンバーリスト

氏名	所属	診療科
責任者 東梅 友美	山形大学大学院医学系研究科	内科学第三講座血液・細胞治療内科学分野
飯田 美奈子	愛知医科大学	造血細胞移植振興寄附講座
一戸 辰夫	広島大学病院	血液内科
中瀬 浩一	愛媛県立中央病院	血液内科
木村 文彦	防衛医科大学校病院	血液内科
柳沢 龍	信州大学医学部附属病院	輸血部

2. 会議開催記録(2021 年 1 月-12 月)

日時	場所	会議内容
なし		

3. メーリングリストによる意見交換（メーリングリスト開設から 2021 年 12 月末時点まで）

（ 591 ）回

4. WG の今後の活動方針・抱負など

当 WG では、これまで①海外ドナーからの移植は、国内骨髄バンクや臍帯血移植と遜色ない成績である ②海外ドナーから移植を受けた症例の HLA には特徴がある ③海外ドナーからの移植コーディネート期間は比較的短い という事を明らかにしてきました。しかし、海外からの非血縁者間同種造血幹細胞移植は、昨今の臍帯血移植、PT-CY によるハプロ移植の増加から劇的に減少しており、今後研究テーマが極めて限局的になると思われます。このような状況下ではありますが、信州大学の柳沢先生に参加いただき、新たなテーマとして「人種間の相違による移植後 GVHD や非再発死亡の発生状況の検討」を予定しております。今後は、WG-18 との再編・合併により、当 WG の特徴を生かしながら研究活動を継続したいと考えております。